

みどり認定

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の供給拡大

その他

小野屋 おおたに農園（埼玉県比企郡川島町）



【生産概要】（令和6年産）

経営面積：9アール

栽培品目：施設園芸（トマト、ミニトマト）

【経営概要】 2022年6月 川島町認定新規就農者 12月 トマト栽培開始

2024年4月 S-GAP取得

代表者：大谷 正成、労働力は本人と妻

【販売概要】 伊佐沼農産物直売所、JA埼玉中央 川島農産物直売所、 （株）マルエツ、（株）カスミ、自社ホームページでの直販

■取組の特徴

- ・ココバック栽培（ヤシガラを使った隔離栽培システムで、土壌病害の発生を防ぎ、土壌へ病害虫が入った場合でもすぐに交換ができ、被害の拡大を防ぐことができる栽培技術）によるトマト栽培。
- ・ハウス内の温度や湿度、水分などの環境制御のため、農業関連情報サービスを活用。
- ・自農園のトマトを使ったトマトジュースを委託製造・販売。

■取組のきっかけ

- ・従来の経験に基づいた属人的な生産体制からの脱却を図り、省力化と高品質化を両立させるため、研修先の農家が実践していたココバック栽培システムを体験したことが導入のきっかけ。

■取組のメリット

- ・適正な施肥管理により、収量増加が見込める。また、土壌病害回避に加え、定植作業等が大幅に省力化でき生産効率が上がること。

■今後取り組みたいこと

- ・今後はAIを活用した画像解析や土壌評価のデータを収集し、更なる生産性の向上を目指したい。

事務所所在地：埼玉県比企郡川島町曲師曲居野235-1

HP：<https://otanifarm.wixsite.com/my-site>

電話：070-2632-9075

E-mail：otani.farm@gmail.com